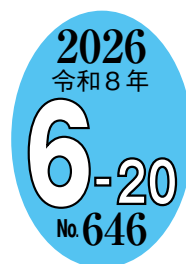




地域を見つめる経済情報誌

長野しんきん 北信地区経済動向



「すかい」(sky: 空)は、北信地区経済の空模様を展望しながら、経済面からとらえた身近な情報をおとどけます。

月例調査レポート



野沢温泉村
サンカヨウの花

野沢温泉スキー場の最上部、長坂ゴンドラリフトやまびこ駅近くに、ガラス細工のように花びらが透明になる「サンカヨウ」が群生しています。別名は「スケルトンフラワー」。普段は白い花びらなのに長時間にわたり雨や霧に濡れると、どうやら光の屈折の加減で透明になってしまう神秘の花なのです。いくつかの自然条件が重ならないと透明のサンカヨウに出会えないようですが、5月下旬、運よく出会うことができました。

- 長野しんきん 月例調査レポート 2
- 企業アンケート「外国為替・金利・インフレ」③ 6
- インタビュー「変革期の経営ビジョン」 8
- 北信濃の旅人 (15) 弥次郎兵衛と喜多八 ⑫ 10

「すかい」は長野信用金庫のホームページでカラーにてご覧いただけます [長野信用金庫 すかい](#)



全産業 製造業、建設業、卸小売業、サービス業

全産業の「売上高DI」は悪化

全産業（不動産業・旅館業を除く）の売上高前月比は、増加した企業が33.0%、不変が36.0%、減少が31.0%となり、売上高DI（増加－減少）は+2.0となりました。前月調査時の+11.8から9.8^{ポイント}悪化しました。

●売上高（生産高・施工高）前月比「増加・不変・減少」割合（%）
矢印は前月調査比（3ポイント以上の動き）
増加（↑） 不変（→） 減少（↓）
改善（↑） 不変（→） 悪化（↓）

業種	3月	4月	回収率
全産業	38.5 ↑	34.8 ↓	26.7 ↓
製造業	35.3 ↓	39.7 ↑	25.0 →
建設業	28.6 →	34.9 ↓	36.5 ↑
卸小売業	27.7 ↓	40.4 ↑	31.9 ↑
サービス業	40.0 ↑	20.0 ↓	40.0 →
運輸業	50.0 ↓	20.0 →	30.0 ↑
飲食業	50.0 ↑	20.0 ↓	30.0 ↑

回収率（前月調査比）

業種	30人未満	30人以上
全産業	72.6%	27.4%
製造業	66.7%	33.2%
建設業	85.7%	14.3%
卸小売業	80.9%	19.1%
サービス業	40.0%	60.0%
運輸業	30.0%	70.0%
飲食業	50.0%	50.0%

製造業 食料品、金属加工、一般機械、電気機械、自動車部品、精密機械

「生産高DI」一般機械、電気機械、精密機械が改善するも、全体は悪化

製造業の生産高前月比は、増加した企業が35.3%、不変が39.7%、減少が25.0%となり、生産高DIは+10.3となりました。前月調査時の+19.7から9.4^{ポイント}悪化しました。

●生産高前月比「増加・不変・減少」割合（%）

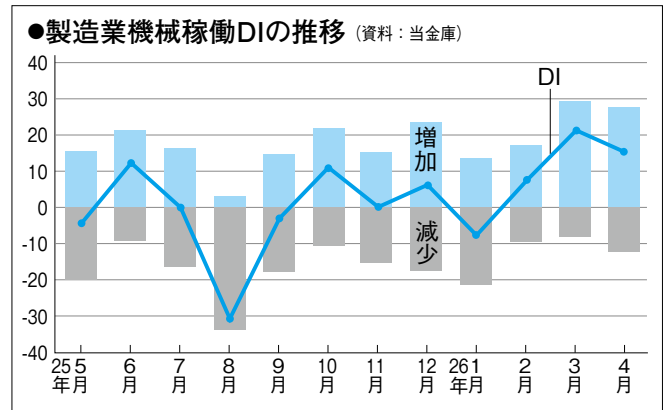
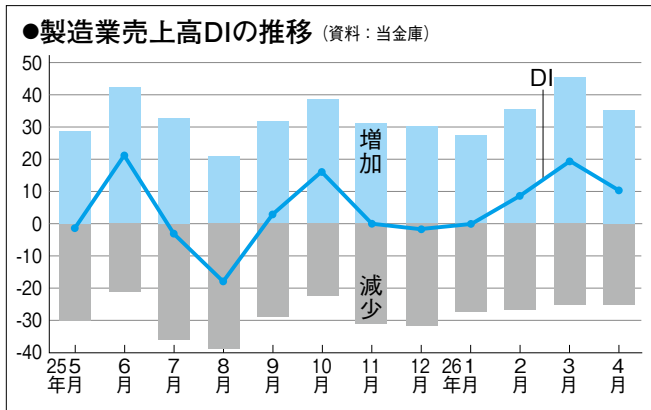
業種	3月	4月
製造業	45.5	28.7
食料品	43.8	31.2
金属加工	35.7	35.7
一般機械	14.3	57.1
電気機械	0.0	40.0
自動車部品	0.0	50.0
精密機械	28.6	71.4

【業種別】改善…一般機械・電気機械・精密機械
悪化…食料品・金属加工・自動車部品

【機械稼働】上昇企業の割合（29.5%）→27.7%
低下企業の割合（8.2%）→12.3%
機械稼働DI（21.3%）→15.4%
機械稼働状況（前月比）下降
機械稼働率（78.8%）→79.5%

【受注状況】増加企業の割合（22.0%）→21.5%
減少企業の割合（15.3%）→12.3%
受注状況（前月比）横ばい
受注残高（1.7ヵ月）→1.9ヵ月

【受注基調】上昇企業の割合（21.9%）→23.5%
下降企業の割合（23.4%）→17.6%
受注基調（前月比）上昇



企業からのコメント

☆★ホルムズ海峡封鎖の影響による原油の高騰で景気が低下している。設備関連も動きが悪い。ただし、液晶関連、一部の半導体設備は堅調である。

(半導体関連装置)

★生産に使う一部の油類が入手できなくなっており、操業に支障が出始めている。

(建機)

★4月に入り、イラン情勢の悪化による原油由来製品(シンナー・塗料等)の値上げ及び入手困難の案内が継続して入っている。

(医療機器)

★住宅やその他建物の着工件数が減少しており、当社の受注も減少を余儀なくされている。

(建築用金属製品)

☆自動車業界全体として、電動化の遅れでガソリン・HEV車は当初想定より減少しておらず、当社受注にはプラスとなっている。

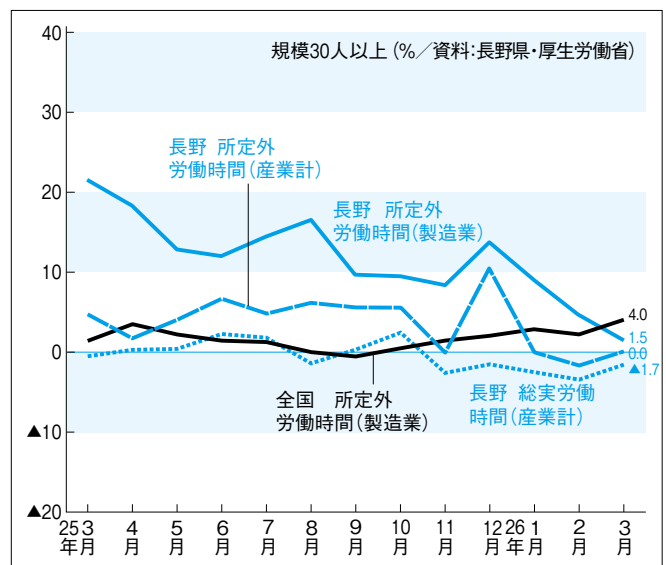
(自動車部品)

☆当社は2～4月が繁忙期であり、例年並みの売上を確保した。仕入単価の上昇分を価格転嫁できたことが大きい。

(スチール製品)

●長野県の労働時間の動き〈2026年3月〉

長野県が発表した製造業の一人平均所定外労働時間の前年同月比は1.5%増となり、19カ月連続で前年同月を上回りました。



生産は3カ月連続の上昇 前年同月比は9カ月ぶりの上昇

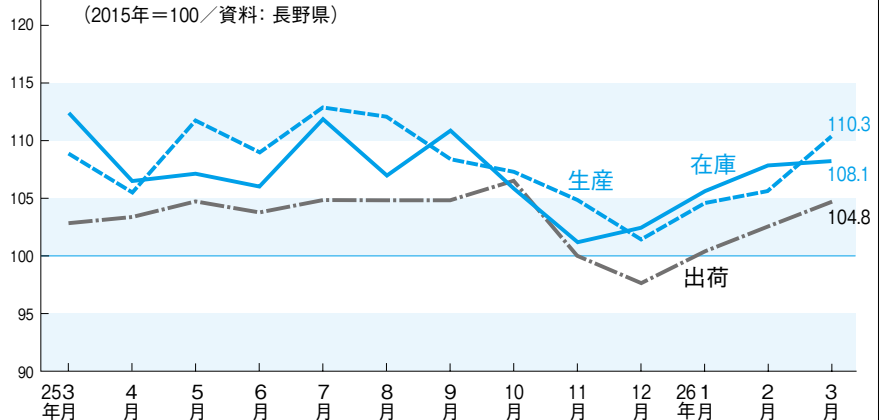
◇2026年3月の長野県鉱工業指数 (速報：季節調整済指数)

生産は110.3(前月比+4.5%)で3カ月連続の上昇、出荷は104.8(同+2.3%)で3カ月連続の上昇、在庫は108.1(同+0.2%)で4カ月連続の上昇となりました。

◇前年同月比(原指数)

生産は118.1(前年同月比+1.4%)で9カ月ぶりの上昇、出荷は112.8(同+2.0%)で5カ月ぶりの上昇、在庫は106.8(同▲3.5%)で6カ月連続の低下となりました。

●長野県鉱工業の生産・出荷・在庫指数(季節調整済)の推移 (2015年=100／資料：長野県)



[生産] 上昇…情報通信機械、電子部品・デバイス、窯業・土石製品など12業種
低下…汎用・生産用・業務用機械、電気機械、非鉄金属など4業種

[出荷] 上昇…電子部品・デバイス、食料品、化学など9業種
低下…電気機械、汎用・生産用・業務用機械、金属製品など8業種

[在庫] 上昇…電子部品・デバイス、化学、金属製品など9業種
低下…汎用・生産用・業務用機械、その他、食料品など7業種

建設業

総合建設、土木工事、建築、各種設備

「施工高DI」全業種で悪化し、全体も悪化

概況

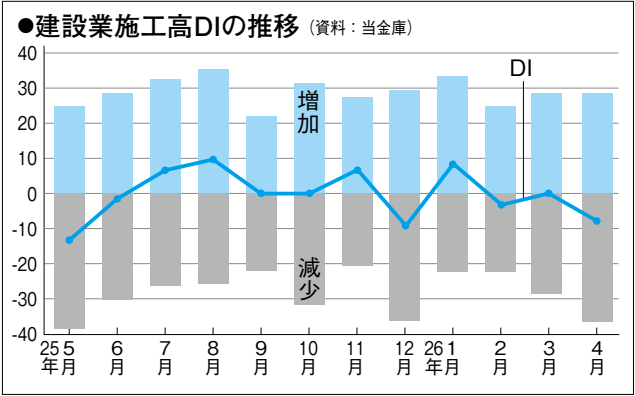
建設業の施工高前月比は、増加した企業が28.6%、不変が34.9%、減少が36.5%となり、施工高DIは▲7.9となりました。前月調査時の±0.0から7.9ポイント悪化しました。

●施工高前月比「増加・不変・減少」割合(%)

建設業	3月	28.6	42.8	28.6
	4月	増加 28.6	不変 34.9	減少 36.5
総合建設業		22.2	33.4	44.4
土木工事業		26.7	20.0	53.3
建築業		33.3	44.5	22.2
各種設備業		16.7	50.0	33.3

[業種別]悪化…総合建設・土木工事・建築・各種設備

[受注状況]「多い・適正」企業の割合(64.1%)→63.5%
「少ない」企業の割合(35.9%)→36.5%
受注状況(前月比)横ばい
受注高月商倍率(3.1カ月)→3.8カ月



- 企業からのコメント
- ★イラン情勢によるナフサ不足の影響が日に日に大きくなっている。塗料、シンナーの価格が上昇し、今後、必要量が確保できるか心配である。
(防水工事)
 - ★中東情勢により一部資材の手配が不可能になり、工期通りに進んでいない。新規の契約も先が見えず滞り始めた。
(一般建築)
 - ★年度が替わり、公共工事の発注はゼロ。毎年の事ながら何とかならないものか。
(土木工事)

4月の公共工事 (東日本建設業保証取扱分)			
長野県全体の4月の発注合計は、479億円(前年同期比▲9.4%)となりました。前年比増加は「国」の43億円(同+225.5%)、「その他」の223億円(同+27.4%)、減少は「県」の75億円(同▲47.7%)、「市町村」の138億円(同▲30.1%)でした。			
北信地区市町村の発注合計は79億円(同▲39.0%)で、うち長野市は65億円(同▲41.7%)でした。			
●建設業保証取扱分から見た長野県と北信地区市町村の公共工事の状況(2026年4月)			
(単位=百万円/資料: 東日本建設業保証㈱)			
長野県	国	4,294	+225.5%
	県	7,484	▲47.7%
	市町村	13,750	▲30.1%
	その他	22,308	+27.4%
	合計	47,860	▲9.4%
北信地区	市町村	7,913	▲39.0%
	(内長野市)	6,495	▲41.7%

4月の新設住宅着工戸数						
長野県全体の4月の新設住宅着工戸数は864戸(前年同期比+0.6%)でした。持家が512戸(同+13.5%)、貸家が204戸(同▲23.0%)、分譲が131戸(同▲0.8%)、給与が17戸(同+54.5%)です。						
北信地区の4月の新設住宅着工戸数は284戸(同+11.4%)でした。持家が152戸(同▲5.6%)、貸家が74戸(同▲11.9%)、分譲が52戸(同+420.0%)、給与が6戸(同——%)です。						
●長野県と北信地区の新設住宅着工戸数 (2026年4月) (資料: 長野県)						
長野県		持 家	貸 家	分 譲	給 与	合 計
	4月	512戸	204戸	131戸	17戸	864戸
	前年同月比	+13.5%	▲23.0%	▲0.8%	+54.5%	+0.6%
北信地区	4月	152戸	74戸	52戸	6戸	284戸
	前年同月比	▲5.6%	▲11.9%	+420.0%	——	+11.4%
	(内長野市)	90戸	71戸	47戸	0戸	208戸
	(前年同月比)	▲12.6%	+39.2%	+571.4%	——	+29.2%

卸小売業

卸売業、小売業

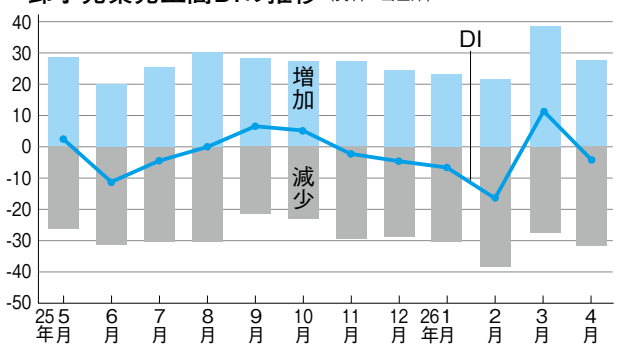
「売上高DI」卸売、小売ともに悪化

卸小売業の売上高前月比は、増加した企業が27.7%、不変が40.4%、減少が31.9%となり、売上高DIは▲4.2となりました。前月調査時の+11.3から15.5%悪化しました。

●売上高前月比「増加・不変・減少」割合(%)

卸小売業	3月	38.6	34.1	27.3
	4月	増加 27.7	不変 40.4	減少 31.9
卸売業		21.1	36.8	42.1
小売業		32.1	42.9	25.0

●卸小売業売上高DIの推移 (資料：当金庫)



【業種別】悪化…小売業・卸売業

4月の消費者物価指数(長野市) 2020年基準=100

◇総合指数(確報値)……114.4(前月比同水準)

(前年同月比+1.0%)(56カ月連続プラス)

上昇…「光熱・水道」「家具・家事用品」「教養娯楽」
「保健医療」「諸雑費」「住居」「被服及び履物」

下落…「教育」「交通・通信」「食料」

◇生鮮食品を除く総合指数…113.9(前月比+0.1)

(前年同月比+1.2%)(57カ月連続プラス)

企業からのコメント

☆★長野市プレミアム商品券が始まり、やや売上が伸びている。ただし、4月以降材料費がさらに上がり、また、プラスチック包材の入手が困難になっている。(菓子小売)

★不安定な中東情勢が長引いており、特に塩ビ製品の動きが不安定となっている。(管工機材卸)

☆薬物を中心に相場が落ち着いている品目が多く、全体として販売点数は増加傾向。(青果卸)

サービス業

サービス、運輸、飲食、宿泊

「売上高DI」サービスは改善、運輸と飲食は悪化

サービス業 売上高前月比は、増加した企業が40.0%、不変が20.0%、減少が40.0%となり、売上高DIは前月比20.0%改善の±0.0となりました。

運輸業 売上高前月比は、増加した企業が50.0%、不変が20.0%、減少が30.0%となり、売上高DIは前月比20.0%悪化の+20.0となりました。

飲食業 売上高前月比は、増加した企業が50.0%、不変が20.0%、減少が30.0%となり、売上高DIは前月比8.6%悪化の+20.0となりました。

宿泊業 入込数は前月比3.2%の減少、前年同月比では12.2%の増加となりました。

企業からのコメント

☆★4月はスポット的な売上があったが定期的な案件が少なく安定した売上が期待できない。それよりも、エンジンオイルの受注停止により入荷が見込めない事に不安を感じる。

★当社で取扱量が多い流通関連貨物は、物価高の影響により荷動きが悪い。ホルムズ危機の長期化が見込まれる中、燃料価格の高騰、高止まりが最大の懸念材料となっている。(以上、運輸)

☆★今年のゴールデンウィークはインバウンドのお客様がやや減少し、消費単価も減少した。来年は戸隠神社の式年大祭など大きな祭りがあるので、来年に期待したい。

☆ゴールデンウィーク期間中は、約8割が県外からのお客様で、昨年並みの売上を確保できた。(以上、そば店)

●売上高前月比「増加・不変・減少」割合(%)

サービス業	3月	20.0	40.0	40.0
	4月	増加 40.0	不変 20.0	減少 40.0
運輸業	3月	60.0	20.0	20.0
	4月	50.0	20.0	30.0
飲食業	3月	42.9	42.9	14.3
	4月	50.0	20.0	30.0

インフレ社会の影響

「マイナスの影響が大きい」が5割超え 「どちらとも言えない」が3割強

インフレ社会でマイナスの影響が大きい理由

「仕入・材料価格が上昇」が8割超え

企業 アンケート 「外国為替・金利・インフレ」③
2026年3月調査

インフレ社会の影響

「プラスの影響」はわずか0.5%

「物価が持続的に上昇する『インフレ社会』が到来しましたがどのような影響があるか」を聞きました。

「プラスの影響が大きい」と答えた企業はわずか0.5%でした。一方、「マイナスの影響が大きい」が56.4%、「どちらとも言えない」が34.4%、「影響ない」が0.9%という結果になりました。

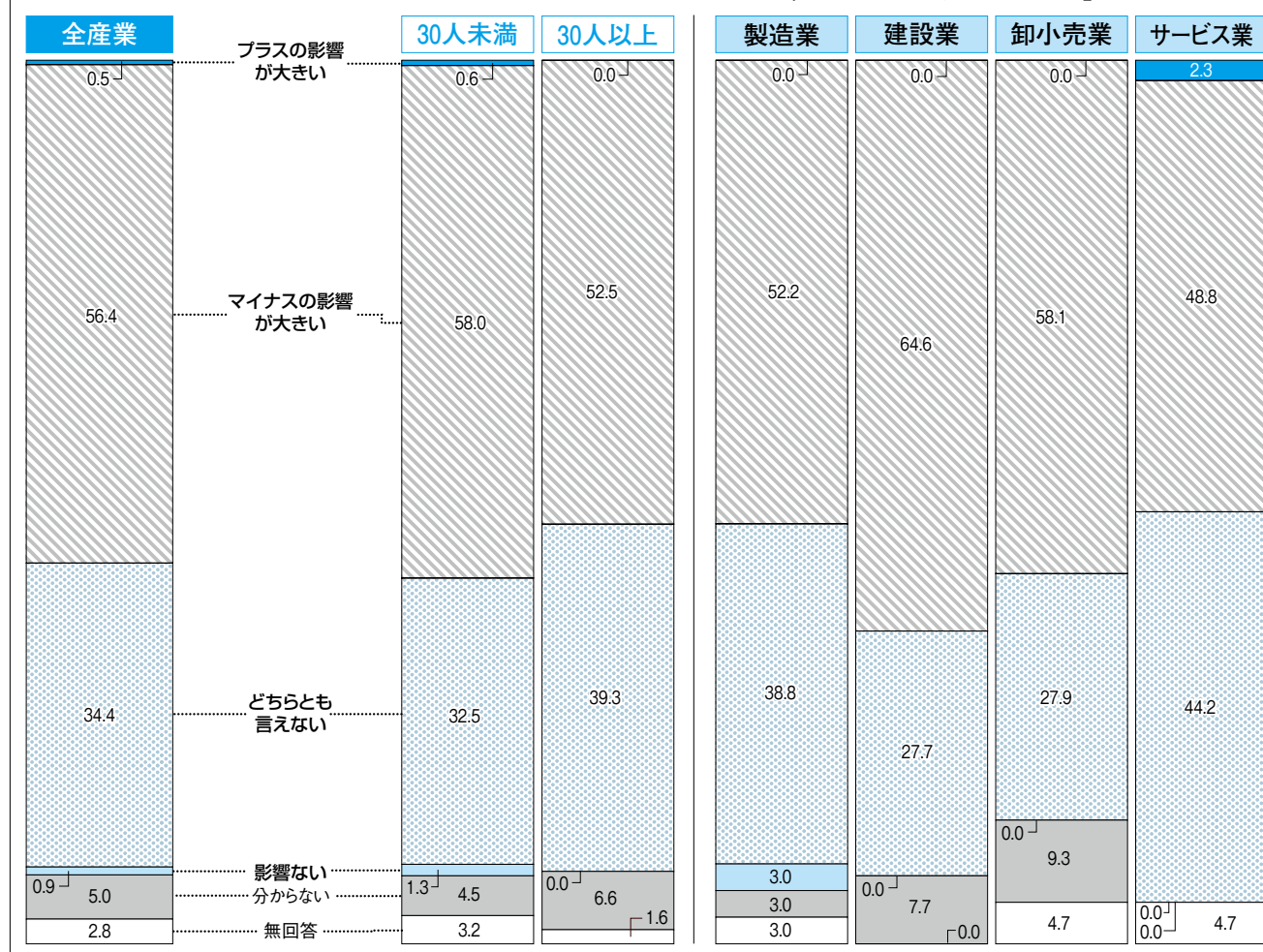
従業員規模で見ると、30人未満は30人以上より「マイナスの影響が大きい」が5.5%高く58.0%、逆

に30人以上は30人未満より「どちらとも言えない」が6.8%高く39.3%となっています。なお、30人以上では「プラスの影響が大きい」及び「影響ない」と回答した企業は皆無でした。

業種別

「プラスの影響が大きい」と回答したのはサービス業の2.3%のみで、他の業種では皆無でした。「マイナスの影響が大きい」と回答したのは高い順に、建設業(64.6%)、卸小売業(58.1%)、製造業(52.2%)、サービス業(48.8%)となっています。一方、「影響ない」は、製造業の3.0%のみで、他の業種では皆無でした。

●インフレ社会が到来しましたが「どのような影響があるか」(%)



マイナスの影響が大きい理由 「仕入・材料価格が上昇する」が8割超え

前問で「インフレ社会の到来でマイナスの影響が大きい」(56.4%)と答えた企業に「影響が大きい理由」を聞きました。

「仕入・材料価格が上昇する」(86.2%)がトップで、以下「エネルギー価格が上昇する」(41.5%)、「輸送・物流コストが上昇する」(34.1%)、「価格転嫁が難しくなる」(23.6%)、「人件費が増加する」(21.1%)、「モノ・サービスが売れなくなる」(15.4%)、「設備投資がしづらくなる」(12.2%)、「現金・預金などの価値が下がる」(2.4%)となりました。

従業員規模で見ると、30人以上は30人未満より「エネルギー価格が上昇する」(56.3%)が20.0ポイント、「人件費が増加する」(40.6%)が26.3ポイント、「設備投資がしづらくなる」(21.9%)が13.1ポイント高く、逆に、「輸送・物流コストが上昇する」(25.0%)が12.4ポイント、「価格転嫁が難しくなる」(15.6%)が10.8ポイント低くなって

います。「仕入・材料価格が上昇する」(87.5%、85.7%)及び「モノ・サービスが売れなくなる」(15.6%、15.4%)については大差ありませんでした。

業種別

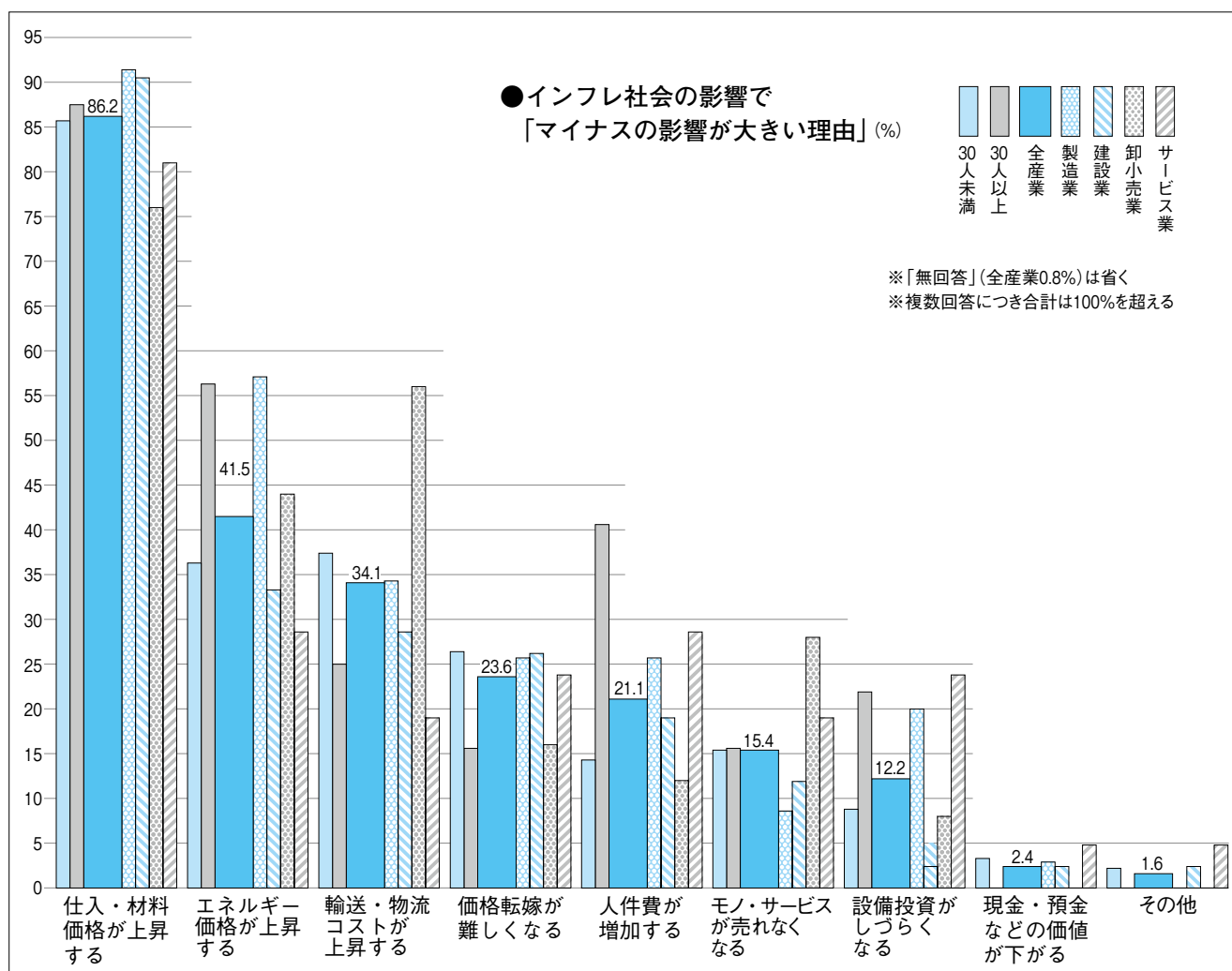
製造業 「仕入・材料価格が上昇する」(91.4%)、「エネルギー価格が上昇する」(57.1%)は4業種の中で最も高くなっています。

建設業 「価格転嫁が難しくなる」(26.2%)は4業種の中で最も高くなっています。

卸小売業 「輸送・物流コストが上昇する」(56.0%)、「モノ・サービスが売れなくなる」(28.0%)は4業種の中で最も高くなっています。

サービス業 「人件費が増加する」(28.6%)、「設備投資がしづらくなる」(23.8%)、「現金・預金などの価値が下がる」(4.8%)は4業種の中で最も高くなっています。

◇次号は「現在の中東情勢」を予定。





木のぬくもり、人のぬくもり 幸せあふれる家づくり

田中建築 株式会社
代表取締役 田中慎也さん

●創業の経緯をお聞きます…

当社は、飯綱町で3代にわたり家づくりに取り組む工務店です。

私の祖父・田中竹男は14歳で地元の大工の棟梁の元で6年間修業をしたのち、さらに技術を身につけようと東京に出て、戦後の復興のなか、建物のコンクリート部分を成形するための“型枠”を木材や金物で組み立てる「型枠大工」として身を粉にして働いたと聞いています。技術の習得が一段落するなかで、地元で住宅建築の需要が増えていることを知り、木造住宅をつくりたいという想いが強くなり、1949(昭和24)年に三水村(現、飯綱町)に戻って田中建築を創業したのが始まりです。その後、2006(平成18)年に父の静夫が代表に就任、そして、2014(平成26)年に私が代表を継承して現在にいたります。

●社長になられた経緯をお聞きます…

私は建築の専門学校を卒業後、家業には入らず中野市にある建設会社で現場監督として働きました。勤務をするなかで、造作した棚を施主さんが喜ぶ姿を見て、暮らす人と向き合う家づくりの魅力、そして先代への尊敬の思いを再認識して、6年間お世話になった建築会社を辞めて、2005(平成17)年に田中建築(株)に入社しました。

入社したときは、家業を継ぐことは考えてはいませんでした。しかし、その私の意識を大きく変えたのは、父も学んだという「日創研」主催の異業種が集まる研修会に参加したこと。この研修会で全国から集まる経営者や2代目、経営者を目指す若者たちとコミュニケーションを深めながら経営のことを学びました。そして、当社の業容拡大と経営の幅を広げるにあたり、3代目として代表に就任しました。

●業務の概要をお聞きます…

当社は、自然素材を多く使った注文住宅の建

築を行っています。祖父も父も大工でしたから、昔ながらの職人気質で技術はありました。木材の特徴を把握し、どこに何を使うかを考えて“知識と経験”でつくっていました。私はもともと数学が得意でしたので、私が入社してからは「データでの裏付け」が不可欠だと考え、「構造計算」をしっかりと行って木材を適材適所に使用することを徹底しました。

私が社長に就任してからは特徴のある家をつくりたいと思うようになり、「田中建築のやらない10項目」を掲げています。その中に“地域の気候風土に合わない家づくりはしない”と“環境、健康に配慮しない家づくりはしない”があります。化学物質を多く含む材料は使わず、長野県産の無垢材をはじめ、自然の素材を使った「本物の木の家」をつくることにこだわっています。無垢材は湿度や温度の調整にも優れ、時とともに味わいが生まれてきます。当社が使用する柱は、近隣の雪深い里山から伐り出した、歪みに強い木材です。

また、お客さまにとっては一生に一度の家づくりですから、資金計画がとても重要です。私は自ら住宅ローンアドバイザーの資格を取得し、お客さまと資金計画を共有するようにしています。収入や住宅ローン、保険料や税金等の生涯にわたにかかるお金を計算し計画を立てる、いわゆる「ファイナンシャル・プラン」を事前にしっかり立案すること、そして、さきほどの「本物の木の家をつくる」ことが施主さまのご家族の幸せ、豊かな暮らしづくりのための両輪だと確信しています。こうしてできた当社の経営理念が「木のぬくもり、人のぬくもり、幸せあふれる家づくり」なのです。

当社は、会社からクルマで1時間ほどで行くことができる施主さまとの関係を大切にしています。ですから、受注は千曲市から飯山市までと決めています。その理由は、大切な家を建てたあとに施主さまが困ったときや不具合が出たときに、すぐに伺うことができるからです。竣工してから1、3、5、10年目には自社大工が出向き、不具合があれば対応します。特に5年間は住宅設備修理を自社保証しています。

過去に、東御市や軽井沢町のお客さまからお話をいただきましたが、当社の家づくりにかけ

る想いを丁寧に説明して理解していただき、お近くの信頼できる工務店を紹介させていただきました。また、年間15棟の受注に抑えているのも丁寧な仕事をするためです。

●今後の方針や夢をお聞きます…

当社の経営ビジョンに「社員、協力業者さん、お客さま、地域の夢を一緒に叶える会社になる」があります。定期的に社員と面談する機会を設けているのですが、その際も“夢”を聞き、「その夢を叶えられるように頑張りましょう。」とようようにしています。また、空家や人口減少など地域の問題を解決したいとも思っています。当社が目指すのは、「地域の課題発見とその解決に取り組む、地域を輝かせていくこと」です。廃校を再生した複合施設に当社のオフィスを設けたのも、その挑戦のひとつです。また、例えば農業体験付きの民泊などを活用して飯綱町の魅力を知ってもらい、移住を促進する夢なども持っています。

今年の4月9日に、長野県、長野県森林組合連



オフィスが入る「いいづなコネクトEAST」



過去に建てた家は、全て模型に残っています

合会さま、瑞穂木材(株)さまと当社で、長野県産材の利用促進に関する協定を締結しました。これは、2050ゼロカーボン等へ寄与することを目的としています。一層、地元の無垢材をはじめ、自然の素材を使った「本物の木の家をつくる」ことにこだわりを持ち、「次の工事も、あの大工さん、職人さんをお願いしよう。」とお客さまから言われるよう日々邁進していきたいと思っています。



施工事例

●業務の概要

設立 1949(昭和24)年
資本金 1,000万円
代表者 田中 慎也
従業員 16名(男9名・女7名)
業務 一般建築業
事業所 上水内郡飯綱町大字赤塩2489番地
(飯綱コネクトEAST 2F)

URL <https://www.tanaka-kenchiku.com>

●沿革

1949(昭和24)年 田中竹男が田中建築を創業
1994(平成6)年 (有)田中建築に法人成り
2006(平成18)年 田中静夫が代表に就任
2007(平成19)年 田中建築(株)に組織変更
2014(平成26)年 田中慎也が代表に就任

北信濃の旅人

(15) 弥次郎兵衛と喜多八 ⑫

長野郷土史研究会会長

小林 一郎



これまでのあらすじ

江戸生まれの弥次郎兵衛と喜多八(北八)は、四国の金毘羅大権現から安芸の宮島まで旅した後、中山道を通って帰ることにしました。これが『東海道中膝栗毛』に続く『続膝栗毛』の旅です。

2人は洗馬宿(塩尻市)から善光寺街道に入り、松本城下や大町を経て、善光寺門前の旅籠に宿泊

しました。夕食後、隣の部屋に逗留している遠州(静岡県西部)の商人とこの旅籠の娘が、裏庭の松の木の下で心中すると聞いた喜多八は、面白半分にその松の木に登って待っていました。すると闇の中をその2人がやって来て、話しています。

心中は失敗

娘「もう何もおっしゃいますな。死んでも2人一緒に連れ立って行くと思えば、思い残すことはございません」

男「そうさ、もうあんたと離れることはないよ。覚悟はいいか？ 今が、ああ、この世の別れだ。南無阿弥陀仏……」

と言って、男は腰に差した脇差を抜き放ち、振り上げました。

その脇差の先端が松の木の上にあった喜多八の目の前でピカッと光ったから、喜多八はとっさのことにびっくりして、ハッとなった拍子に足を踏み外して、真逆さまに女の頭の上に落ちてしまいました。驚いた男は、慌てふためいて走って逃げて行きました。一方、喜多八の下敷きになった女は、気を失ってしまいました。

心中相手と間違えられた喜多八

喜多八は腰の骨をひどく打って、なでたりさすったりしていると、女が正気を取り戻しました。「私、びっくりしました。今のは何でしょう？」と言って、闇の中で女は喜多八を心中相手の男と思っているらしく、寄り添ってきました。一方、喜多八は腰骨の痛さに、ただゼイゼイ言っているだけで、何も言えません。

女は喜多八の手を取って言います。



松の木から真逆さまに落ちる喜多八(安本亮一画『木曾街道善光寺街道漫画膝栗毛』より)

「どこかに狐でもいるんでしょ
うか。ねえ、あ
なた、怖くな
ったの？ 今さら
何を躊躇^{ちゅうちょ}してい
るのよ。私、そ
んなことだろう
と思って剃刀^{かみそり}を
用意してきました。
私が先に死
んだとしても、
あなたが逃げた
らいやだから、
さあ、覚悟をな
さい。あなたか
ら先にこうする



善光寺宿のあった長野市大門町

！」と言って、女は喜多八の胸倉をつかんで剃刀を突きつけました。

喜多八はびっくりして、「おい、おい！ 俺だ、俺だ！ 人違えだ。待ってくれ、待ってくれ！」と言って、剃刀を持った女の手をしっかりとつかんで、剃刀を取り上げようともみ合いました。

捕まった喜多八

そのころ旅籠の中では、「娘の姿が見えない」と大騒ぎになっていました。娘が逗留している商人と情を通じていることは誰もが知っていたので、商人の部屋へ行ってみると、商人の姿も見えません。「さては一緒に逃げたな」と、あたりを捜し回っていると、裏庭で人の声がするので、旅籠の主人は男たちに提灯を持たせてやって来ました。

主人は娘を見つけると、「やあ、ここにいた、ここにいた。おい、段七、そいつを逃がすな。やい、このおてんばめ。おのれ、どうするか見ていろよ」と言って、娘の手をグッとひねり上げました。そして、「おい、こいつをまず連れて行け」と言って、下男に娘を連れて行かせた上で、主人は喜多八を捕まえました。

喜多八は逃げようとしませんが、腰が痛んで立つことができません。

主人「さあ、てめえ、来やがれ」

喜多「アイタタタタ……、何をする、何をする」

主人「こら、『何をする』だと？ この与太者め。

おい、誰か縄を持って来い」

と主人は逆上して、腹立ち紛れに麻縄を持って来させて、足腰の立たない喜多八をグルグル巻きにして、言い訳も聞かずに引立てて、旅籠の台所へ座らせました。

喜多八のおかげで娘の命が助かった

「おいおい、俺は今夜この家^{うち}に泊まった者だが、何で縛るんだ？」と言う喜多八の顔を見て、主人は驚きました。

主人「これはどういうことだ。全く訳が分からん。なるほどあなたは今夜お泊まりになった方だが、何でまた私のところの娘を、連れ出されたんですか？」

喜多「いや、俺じゃねえ。奥に逗留している客が、心中しようと連れ出したんだ」

主人「でも、あなたと娘が2人だけであそこにいたのはどうしてです？」

と言って、「おい、おまえは誰と一緒にだったんだ？」と聞いても、娘はただ泣いているだけで何も言いません。

そこへ弥次郎兵衛が駆けつけて事情を説明したので、主人は恐縮し、喜多八のおかげで娘の命が助かったことに感謝したのでした。

6月号は「弥次郎兵衛と喜多八⑬」の予定です。

◆物価高でも「削りたくない費用」

「質の良い食材の費用」4 割弱 「趣味レジャー費」3 割強
「嗜好品費(お酒、タバコ等)」2 割強

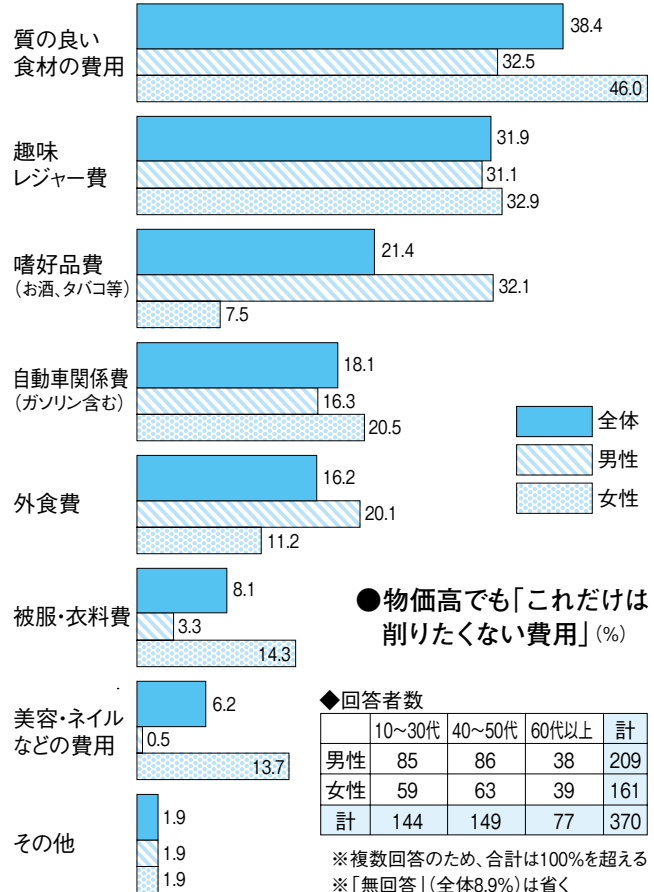
「物価高でも『これだけは削りたくない』という費用」を聞きました。

全体の1～3位を見ると、1位は「質の良い食材の費用」で38.4%、2位は「趣味レジャー費」で31.9%、3位は「嗜好品費(お酒、タバコ等)」で21.4%となりました。

男女別で1～3位を見ると、男性、女性ともに1位は全体と同様で、以下、男性の2位が「嗜好品費(お酒、タバコ等)」、3位が「趣味レジャー費」、女性の2位が「趣味レジャー費」、3位が「自動車関係費(ガソリン含む)」の順になりました。

年代別で1～3位を見ると、10～30代は、1位「趣味レジャー費」、2位「質の良い食材の費用」、3位「外食費」、40～50代の1位と2位は全体と同様で、3位が「自動車関係費(ガソリン含む)」、60代以上の1位と3位は全体と同様で、2位が「自動車関係費(ガソリン含む)」の順となりました。

〈当金庫・2026年3月調査〉



●みなさまの税務相談のご案内 [7月]

(注)上の店名は開催場所、下の()内店名はその相談日に含まれる対象店です。

開催日	午前	午後	開催日	午前	午後
7月 2日 木	城北支店 (若槻支店)	柳原支店 (東長野支店)	7月 16日 木	若穂支店	小布施支店 (中野支店)
3日 金	南支店 (七瀬支店)	吉田支店 (古里支店)	17日 金	屋代支店 (稲荷山支店)	戸倉支店 (上山田支店・坂城支店)
7日 火	須坂支店 (墨坂支店・太子町支店)	飯山支店 (山ノ内支店)	22日 水	大門町支店 (桜枝町支店)	善光寺下支店 (権堂支店)
8日 水	篠ノ井支店 (川柳支店)	川中島駅前支店 (川中島支店)	24日 金	本店営業部	
9日 木	大豆島支店 (長池支店)		28日 火	本部	
14日 火	更北支店 (松代支店)	伊勢宮支店 (石堂支店)	29日 水	本部	



長野信用金庫 総合企画部

本店 〒380-8686 長野市居町 133-1 TEL 026-228-0221(代)

長野信用金庫 URL <https://www.nagano-shinkin.jp/>

